

ValueJet

VJ-1617H

ユーザー事例



これまでのワークフローが一変
 板材へのダイレクトプリントでさらなる付加価値を！

クワトロデザイン株式会社

店舗内サイン製作、LED 関連商品販売、映像編集



看板やディスプレイ、店内POPから、それにLEDを組み合わせた
 特殊なサインまで幅広く手掛けるクワトロデザイン株式会社。
 代表取締役社長 山下さんにVJ-1617H導入のきっかけから
 この製品を選んだ理由までを伺いました。

—導入のきっかけは？

MUTOH (以下M) : VJ-1617H を導入したきっかけを
 教えてください。

山下社長 (以下山) : **透明アクリルへのダイレクト
 プリント**が可能な機械を探していました。これまで
 は、透明なシートに印刷したものを貼ることで対処
 していましたが、本来の透明感は損なわれてしま
 います。VJ-1617H ではアクリルに直接印刷することが
 できるということでご紹介頂き、武藤製品への信頼
 もありましたので、購入を決めました。

—価格・納期が劇的に改善

M : 本製品を導入してお仕事に変化はありましたか。

山 : 価格と納期が変わりましたね。例えば店内装飾
 用パネルだと、シートに印刷→ラミネート→カット
 →パネルに貼る→カットというのがこれまでのやり
 方でした。それが一度の印刷とカットのみで済むよ
 うになると、**シートをパネルに貼る手間も余分な
 シートもいらなくなります**。その結果、価格を抑え
 つつ短納期に応えることができるようになったので、
 とても助かっています。また、シートを貼る職人さ
 んを呼ばなくても、プリンターを使うことで**誰でも
 パネルの製作ができる**のはありがたいですね。

—MPインクだからできたこと

M : MPインクを選んだ理由を教えてください。

山 : インクの汎用性の高さが決め手ですね。これまで透明
 アクリルへの印刷とカットが課題でした。シートに印刷して
 アクリルに貼る手法だと、レーザーカットする時にシートか
 ら有害物質が出てしまいます。一方UVインクでは直接印刷
 できても、カット面からインクが剥がれてしまう恐れがあり
 ました。MPインクはその両方の問題を解決してくれています。

M : 具体的にはどんな点でしょうか。

山 : まず**インクの定着が良く**、
 アクリルのようなインクが染
 みこまないタイプの素材でも
 しっかり乗っています。

▼透明アクリルに
 ダイレクトプリント



その後のカット加工では、
 レーザーの熱による**変色・
 剥がれ**を心配していましたが、
全くありませんでした。色々
 なものに应用できるインクな
 ので、仕事の幅がぐっと広が
 りました。

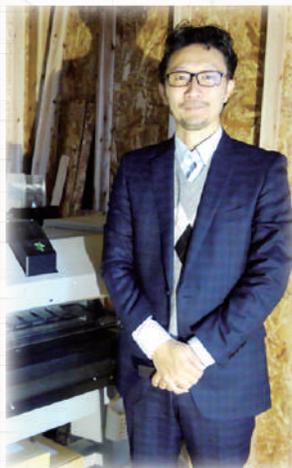


▲ホログラムシートとの
 相性も抜群

—より良いものを作るために

M : 今後の展望と、武藤へのご要望を
 教えてください。

山 : 我々の仕事はお客様のお客様、
 つまりエンドユーザーさんが「それ
 いいね、買うよ」と言ってくれるも
 のを作ることです。ありふれたも
 のではなく、もう一歩工夫した、お客
 様の喜ぶものを作っていきたいです
 ね。1617Hはそういう思いに応えて
 くれていたので、いい買い物した
 なあと感じています。あとは、白
 インクの乾燥性がもう少し向上すると、
 製作物の幅がもっと広がると思いま
 すので期待しています。



▲山下社長とVJ-1617H

—ありがとうございました。

User Profile

クワトロデザイン株式会社

会社所在地 〒830-1122 福岡県久留米市北野町今山 464-1
 代表者 代表取締役 山下 陵
 創立 2012年
 事業内容 看板・ディスプレイ / LED 関連商品販売及び LED オブジェ制作
 フライヤー・POP 等販促物製作 / 映像編集 / バルーン装飾及び販売

製品情報

MPインク搭載 **VJ-1617H**

※現在、本製品の販売は終了しております。
 後継機VJ-1627MH 好評発売中。詳しくはWEBへ
<https://www.mutoh.co.jp/products/vj/vj-1627mh/index.html>

MUTOH